

八幡の子

佐伯市立 八幡幼稚園・八幡小学校だより

確かな学力と豊かな心を身につけ、
何事にも自ら考え行動できる児童の育成 (小学校)

令和3年10月29日発行 文責 校長 小嶋真二

NIE タイム

毎週月曜日の朝、新聞を活用した学習「NIE タイム」に取り組んでいます。新聞を読んで感想や意見をワークシートに書いたり、新聞社が提供する新聞記事を扱ったワークシートに取り組んだりしています。

10月25日の朝、全学級の学習の様子を見て回りました。1年生は新聞記事を読んだ感想を前に立って発表をしていました。「しっかりと感想や意見が発表できているな」と感心しました。

11月20日には、これまでの取組を研修会の場で発表する予定です。



社会見学：3年生

10月19日、3年生が社会見学に行きました。朝、市バスに乗って出発し、最初に「株式会社山忠」を見学しました。工場内で干物の加工の様子などを見ることができました。次に、佐伯消防車に行きました。建物内また救急車や消防車などの見学ができました。

昼食は、鶴望公園でお弁当を食べました。

最後に佐伯警察署に行きました。建物内またパトカーなどを見学しました。

全ての見学地で、積極的に質問をして、多くのことを学ぶことができました。



乗り入れ授業：6年生

10月25日、彦陽中学校の理科担当の河内先生が6年生の理科の授業を行いました。八幡小学校は彦陽中学校と小中一貫教育に取り組んでおり、その一環として中学校の先生が小学校の授業に参加する「乗り入れ授業」を行っています。

授業の内容は「水溶液の性質」で、塩酸などの性質をリトマス試験紙を使って実験して行きました。

実験前に河内先生が2つの水溶液を混ぜた途端、色が付いていた水溶液が無色になり子どもたちから「お〜」という声が上がりました。専門的な見地からの指導を受け、とても勉強になりました。



互見授業：5年生・4年生

10月19日に5年、26日に4年で互見授業が行われました。授業内容は、5年は算数「平均」で、飛び離れた記録がある場合の平均の求め方を学級全体で考えていきました。4年は国語「ごんぎつね」で、ごんが後悔した理由を、まず個人で本文中から考え、次にグループで話し合い、最後に全体へと広めながら討議して行きました。

「話し合い」を大切にしている授業が進められていることが確認できました。



家庭科授業の支援：6年生

10月26日と29日の2日間、6年生の家庭科の授業の支援に地域の方が多数参加してくださいました。授業内容は、裁縫のナップサック作製で、ミシながけを行いました。ナップサックの両脇と紐を通す箇所のミシながけに取り組みました。地域の方々の手際よさに驚き、感心して行きました。



大分県教育奨励賞受賞式開催

10月19日、令和3年度大分県教育奨励賞受賞式が大分センチュリーホテルで行われ、松尾会長さんと菅さんが参加されました。おめでとうございます。

授与された賞状は玄関に盾は校長室に飾っています。



学校電話

八幡小学校の電話を30秒以上かけ続けると、校長の携帯電話に繋がるように設定しています。ですから、学校に職員が不在の場合も校長に電話連絡がとれるようになっています。

緊急に連絡をとりたい時などにご利用ください。

11月1日から、スクールサポートスタッフとして、齋藤さんが勤務することになりました。よろしく願います。